

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	檜葉町公共用施設維持補修基金 等造成事業	檜葉町	87,839,000	87,839,000	県振替分 52,398,000円
2	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	檜葉町公共用施設維持運営基金 等造成事業	檜葉町	800,000,000	800,000,000	
			合計	887,839,000	887,839,000	

（備考） 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	檜葉町公共用施設維持補修基金等造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町					
交付金事業実施場所		檜葉町内公共用施設（檜葉町大字北田字鐘突堂地内 他）					
交付金事業の概要		社会・教育文化施設、社会福祉施設、産業振興施設等の維持補修費に係る財源として、檜葉町公共用施設維持補修基金を造成します。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>檜葉町公共施設等総合管理計画（平成29年3月）</p> <p>第5 総合管理の方向</p> <p>1 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針</p> <p>(2) 公共施設等の点検・診断及び維持管理、修繕・更新、耐震化の実施方針</p> <p>【目標】</p> <p>損傷が明らかになってから修繕等を行う「事後保全型の維持管理」ではなく、修繕等を計画的に行う「予防保全型の維持管理」を基本に、健全な状態を維持しながら公共施設等の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減に努める。</p>					
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度			
事業期間の設定理由		公共用施設維持補修基金の造成に要する期間設定のため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度	
		各種公共施設の円滑な維持運営及び維持補修を図り、安定的な行政サービスを提供するとともに、地域住民の福祉の向上を図る。	公共用施設維持補修に係る財源として、檜葉町公共用施設維持補修基金を造成する。	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100.0%	

評価年度の設定理由						
公共用施設維持補修基金造成確定後の実績を報告するため、事業実施翌年度に評価を実施。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
檜葉町公共用施設維持補修基金を造成することにより、公共用施設を維持補修するための安定的な財源確保を得られた。本基金を活用し、町内にある施設の維持補修を行うことにより、町民の安全・安心及び福祉の向上が図られました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	年度	年度
	基金造成額	活動実績	円	140,237,000		
		活動見込	円	140,237,000		
		達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考		
総事業費	140,237,000					
交付金充当額	140,237,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	140,237,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成	積立		-		140,237,000	
交付金事業の担当課室	復興推進課					
交付金事業の評価課室	復興推進課					

Ⅱ. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	檜葉町公共用施設維持運営基金等造成事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町				
交付金事業実施場所		檜葉町内公共用施設（檜葉町大字北田字鐘突堂地内 他）				
交付金事業の概要		社会・教育文化施設、社会福祉施設、産業振興施設等の維持運営費に係る財源として、檜葉町公共用施設維持運営基金を造成します。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>檜葉町公共施設等総合管理計画（平成29年3月）</p> <p>第1 はじめに</p> <p>1 策定の目的</p> <p>【目標】</p> <p>多くの町民の方々が帰町を選択して戻りやすい環境を作っていくことに加え、町外の方の移住希望を積極的に受け入れるために、公共施設等を引き続き適正に維持管理し、これまで通り公共施設等を利用できる環境を整えていく。</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度	
事業期間の設定理由		公共用施設維持運営基金の造成に要する期間設定のため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和元年度	
		各種公共施設の円滑な維持運営及び維持補修を図り、安定的な行政サービスを提供するとともに、地域住民の福祉の向上を図る。	公共用施設維持運営に係る財源として、檜葉町公共用施設維持運営基金を造成する。	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由						
公共用施設維持運営基金造成確定後の実績を報告するため、事業実施翌年度に評価を実施。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
檜葉町公共用施設維持運営基金を造成することにより、公共用施設を維持運営するための安定的な財源確保を得られた。本基金を活用し、町内にある施設の維持運営を行うことにより、町民の安全・安心及び福祉の向上が図られました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	年度	年度
	基金造成額	活動実績	円	800,000,000		
		活動見込	円	800,000,000		
		達成度		100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考		
総事業費	800,000,000					
交付金充当額	800,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	800,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
基金造成		積立		-		800,000,000
交付金事業の担当課室	復興推進課					
交付金事業の評価課室	復興推進課					